

海は繋がっている

～海は、みんなのもんやから～



関西大学北陽高等学校が『大阪湾アマモ場再生活動』と出会って7年が過ぎました。海を知っているようで何も知らなかった私たち。…。そんな、私たちが今!!!『海を守りたい』仲間を増やす活動に夢中になっています。『全国アマモサミット2023inふくおか』では、大阪湾の魅力伝える『出前授業』をさせていただきます。

異校種間プログラム

～人と海・人と人を繋ぐ活動～



内容「出前授業」

1. 大阪湾に住む魚を学ぶ
2. 「アマモってなあに？」
3. 豊かな海「大阪湾」を未来へつなぐ

枚方市立樟葉小学校4年生

高校生の学びを
小学生に伝える



啓発活動

～人と海・人と人を繋ぐ活動～

内容「地域とつながる」

1. アマモ場再生活動に参加
2. 海からの贈り物「海藻万華鏡」
3. イベント参加・ボランティア等



一緒に、『豊かな海』を

未来へ届けませんか？



海は繋がっている ～海は、みんなのもんやから～

関西大学北陽高等学校

海洋プログラム team2023

1. はじめに

関西大学北陽高等学校が『大阪湾アマモ場再生活動』と出会って7年が過ぎました。当初は、阪南市の小学校の皆さんと一緒に「大阪湾の生き物調査」や「アマモ場の役割」「海の楽しみ方」など、海を知ることだけで精一杯でした。そんな私たちが、7年の時を経て、どのように成長したか『全国アマモサミット 2023in ふくおか』にてご報告させていただきます。

ご参加の皆様には、『私たちにできること』を考えていただく機会になればと思います。

だって、海は、みんなのもんやから。

2. 7年間の軌跡

2016. 12 「海洋ゴミ」について知る in 石垣島
⇒修学旅行にて海岸清掃・マングローブの植樹

2017. 3 「大阪湾アマモ場再生活動」と出会う
⇒海洋教育パイオニースクールプログラムに採択される。<実施期間：2017年～2022年>

2017. 6 阪南市西鳥取小学校の皆さんと協働で大阪湾アマモ場再生活動をスタートする。<2017年～2019年>

2017. 11 「全国アマモサミット 2017in 伊勢志摩」
⇒「全国アマモサミット」へは、2018年「全国アマモサミット 2018in 阪南」より発表校として参加。

2018. 5 『出前授業①』の実施
⇒海を守りたい仲間を増やす活動として阪南市の小学校にて『出前授業 ～アマモってなあに～』を実施し、大阪湾の魅力や、私たちにできることがたくさんあることを伝える。

2019. 6 「G20 大阪サミット配偶者プログラム 海は輝くのちの源」にて発表

2020・2021 活動停止・縮小

<新型コロナウイルスの影響を受ける>
⇒高等学校2年生「保健」の授業で、探究学習「100年後の海へ ～私たちに、今できること～」をスタートする。

2022. 6 異校種間プログラム「出前授業②」

～人と海・人と人をつなぐ活動1～ 写真①②

⇒高校生の学びを小学生に伝える。

対象：守口市立佐太小学校 4年生 37名

- 内容：1. 大阪湾に住む魚を学ぶ
2. 「アマモってなあに？」
3. 豊かな海「大阪湾」を未来へつなぐ



写真①「出前授業」の様子



写真② 海岸清掃

2022. 9 異校種間プログラム 「出前授業③」

～人と海・人と人をつなぐ活動2～ 写真③

⇒高校生の学びを中学生に伝える。

対象：関西大学北陽中学校3年生

内容：

1. 「自分ごと」として捉える
2. 「アマモ場」の役割を理解する
3. 豊かな海「大阪湾」を未来へ



写真③ 種子選別

3. 啓発活動

私たちの活動は「出前授業」だけではありません。

一人でも多くの方々に「海」に関心を持っていただくために、地域のイベントや発表会等に参加し、「海」の魅力を伝えています。写真④



写真④海藻万華鏡

4. むすびに

この7年間の活動は、「海を守りたい」方々との繋がりがあって継続することができました。どんな時も、私たちの活動を応援し、支えて下さった皆様にご心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

海は、みんなのもん！これからも「海の輪」を繋げていきます。